

「読むこと」領域における授業実践例

- ① 学年・単元名 第1学年「じどう車くらべ」
- ② 単元のねらい 自動車の説明文から「しごと」と「つくり」の関係を考えながら、重要な語や文を選び出すことができる。

③ 指導の工夫

「じどう車くらべ」では、文章構成を理解できるように、毎時間ロイロノートで学習した自動車の文を並び替える活動を設定した。並び替えをすることで、文章構成に着目し、自分たちの力で自動車を説明するための文章を書く時のポイントを見つけられるようにする。

④ 活用したツール

ロイロノートで自作のシンキングツールを使用した。シートに白い線を引き、「バスやじょうよう車」「トラック」「クレーン車」の文章構成を比較できるように区切りを入れた。3つの枠に3つの自動車の「しごと(赤)」「そのために(黄)」「つくり(青)」

が書かれた付箋をランダムに貼り付け、並び替えの作業ができるようにした。

⑤ 実践内容

本時の展開(5/10)

段落	学習活動
つかむ	<p>1 前時までの復習</p> <p>クレーン車の「しごと」と「つくり」をよみとろう。</p>
深める	<p>3 読み取る</p> <p>・音読をして、教科書にクレーン車の「しごと」と「つくり」が書かれているところに線を引く。</p>
	<p>4 交流する</p> <p>・「しごと」…おもいものをつり上げる</p> <p>「つくり」…じょうぶなうでが、のびたりうごいたりするしっかりしたあしがついている</p>
	<p>5 深めの発問</p> <p>どうしてじょうぶなうででしっかりしたあしがついているのでしょうか。</p>
まとめる	<p>・おもいものをつり上げるため</p>
	<p>6 まとめ</p> <p>・ワークシートにまとめる</p>
	<p>7 深めの活動</p> <p>3つの自動車の「しごと」「つくり」「そのために」はどんな順番になるかな。</p>
	<p>8 学習を振り返る(きよみずガエル君)</p> <p>・「しごと」と「つくり」の間に「そのために」を書く。</p>

⑤ 成果と課題 (実践するときの留意点など)

- 「しごと」「そのために」「つくり」のカードを色分けすることで視覚的に文章構成を捉えることができた。
- シートを提出することで、全員の回答を見ることができ、友達の考えを共有することができた。
- △ 並び替えをするだけでは、接続詞「そのために」の役割を分かっているのか把握できないため、全体で確認する必要がある。